

○ 会話は難しい

会話が下手な人は、立場をわきまえず、軽率に発言する。

会話が上手な人は、立場をわきまえて、慎重に発言する。



ビジネス書で見かけた言葉です。

上司が自分の立場もわきまえずに、無責任で軽率な発言をしたら部下はどう思うでしょう？

「体がだるい。仕事もつまらない。会社を辞めたい！」

たとえ本音だとしても、弱気の発言は頑張っている部下たちの士気を下げてしまいます。それだけでなく、自分の印象や評価まで下げてしまいます。

上司という立場をわきまえ、慎重に言葉を選びながら発言するとどうでしょう？

仕事を辞めたいと思っても、部下の前では弱音を吐かないようにします。「今日も仕事を頑張ろう！」
「おかげで仕事が助かっているよ。ありがとう！」「仕事が面白くないなら、面白くなるような工夫をしよう。必ず自分のためになるよ」

部下の前では、あくまで仕事を楽しんでいる姿を見せ、生き生きした発言を心がけるようにします。「さすが」と思われる発言によって、上司としての威厳を保つことができるようになります。

これを家庭や学校に置き換えて考えてみましょう。

子どもの前で、「体がだるい。仕事もつまらない。」というような愚痴を言ったり、「あの人は・・・」等と人の悪口を言ったりしてはいないでしょうか？

子どもに大人の事情を話すと、子どもにとっては知らないことなので、最初は興味津々で聞いてくれます。しかし、愚痴や悪口は同じことを何度も繰り返しますから、そのうちに聞き慣れてきます。この時の子どもの気持ちを想像してください。子どもは自分の未来に希望がもてなくなるでしょう。そして、このような話をする人を尊敬することはできません。

親や教師は組織の上司ではありませんが、それ以上に影響力のある存在です。会話をするときには、くれぐれも、相手や場所、状況を考えて話すようにしましょう。

ホームページ更新しました	来週の予定				
	月	日	曜	時間	行事等
○ふれあいタイム 5年企画 ○脱穀体験 5年 ○朝礼 書写コン表彰	11	7	月	14:55	朝礼 4～6年体重測定 一斉下校
		8	火	15:45	一斉下校
		9	水	14:55 15:45	ふれあいタイム6年企画 1・2年スクールガード下校 3～6年下校
		10	木	14:55 15:45	1～3年下校、4～6年委員会 4～6年下校
		11	金	14:55 15:45	1～3年下校 4～6年下校

子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

で

検索

または

